



# それぞれができる、JYDで社会を支えなううけません

**新**型コロナの影響で自宅で仕事してる方も多いと思います。もともと工場の現場や外回りの営業は、そんなこと言ってもらえない人も、ぎょうさんいらつしやると思います。

僕なんか、これまでも横町のご隠居みたいなもんやったから、毎日、会社に行つたのやなし、平日に家にいたり、空いてるゴルフ場に行つたりして、今までの生活とそんなには変わりません。

そやけど、講演がなくなったのは、困りますなあ。

特に東京で、です。東京は大阪から見ても、そんなに努力せんでも、伸び続ける町です。勉強たいしてせんでもできる、頭のええ優等生みたいなもんやね。そういうとこ気に障るけど、ためになることが多いし、いろんな人に会えるのが魅力です。

つまり、一回の講演に行けば、いろいろなオマケがついてるようなもんです。

それがなくなると、ポンド青木も情報収集できません。

あつ。ポンド青木言うんは、最近つかつてませんけど、接着剤のポンドの意味です。人と人をつなげる役割を果たさそう、という思い込めて名乗つてるんですわ。

新型コロナのおかげで、人と人がなかなか会えないような世の中になつてもうて、どないなるんやろうと思つてたんですが、今回、面白いイベントに付き合いました。

## ファミリー企業経営について 四回連続ウェブ配信をしました

大阪の和泉市に桃山学院大学という学校があります。

一九五九年に設置された、キリスト教系の学校です。

この桃山学院大学ビジネスデザイン学科で、四月半ばから五月の初めまで、ここで講座をやつたんです。ドメイン科目で、「ファミリー企業経営」という四回連続の講座でした。一回目は、僕と息子、つまり(株)アオキの会長と社長の二人で。二回目は僕だけ。三回目は息子。そして四回目はまた二人で、という構成でした。

これが全部、ウェブ授業・オンライン授業で、学生に配信される講座だったんです。

そして、講義の後、学生からの質問受けてそれに答えるというもんでした。

これやつたら、大学の教室のように密集、密接、密閉にならんし、隣同士でおしゃべりせんで、よう聴けます。

いやあ、初めての経験でしたけど、これからこういうの増えていくやろうね。

これはこれでええと思います。

僕は講演の終わった後は、聴いていただいた方の希望者と、いつ



●(株)アオキ取締役会長

**青木 豊彦** (あおき・とよひこ)



1945年大阪府生まれ。1997年(株)アオキは航空機メーカーのボーイング社の認定工場に。また東大阪の技術力を生かし、人工衛星「まいど1号」を開発、2009年に打ち上げ成功。その後無人垂直飛行機「AKITU」も開発に成功した。2014年4月、国立和歌山大学客員教授に就任。2016年には大阪市立大学学長特別顧問に就任。現在は(一財)ものづくり医療コンソーシアムの理事としても活躍中。

も握手して名刺交換します。そこで、その講演がうまくいったかどうか、握手でわかるんです。ウェブを活用した自宅学習はその点どうかなあ、と思ってたんですけど、質問を受けることで相手の反応が十分わかります。

この後、大阪と京都で頼まれていた講演も、こういう配信するものに、なりそうです。

つまり、全国の聴衆に講演するときは配信、特定の地域の人にはホンマのナマで、という具合に、場合によって使い分けるようになってくるんじゃないかなあ。

新型コロナウイルスが終わった次の時代はこうなるのかもしれない。

### 医療コンソーシアムは メガネやフェイスガードを制作納入しました

このように新型コロナウイルス対策から、新しい方法がでてくる時代なんでしょうが、一方で、まだまだコロナに対しては、注意せんとあきませんな。

僕が会長理事している(一財)ものづくり医療コンソーシアムは、大阪市立大学医学部と中小企業の連携している団体です。

こんなときにこそ、お役に立たんといけません。メガネやフェイスガードを制作して現場に納品しました。

ところで、新型コロナウイルスには、特に高齢者と乳幼児が、気を付けないといけないそうです。

高齢者は免疫落ちてる上に、高血圧、糖尿、心臓病など、なん

(写真：伊東俊介)



●未来を担う子供たちのために安藤忠雄が設計建築した図書館「こども本の森 中之島」3月開館の予定だったが

か引つかかる人が多いです。お互いに注意せんとあきませんで。

そして病院に行く患者さんも、今までの病人に加えて、新型コロナウイルス患者が増えたということです。医療現場が忙しくなるのも当たり前です。迷惑かからんように、健康に気を付けなければいけません。いろいろ問題ありますが、コロナ終息の後、どう経済を復活させるか。これも考えとかと、いつまでも自粛ばかりではねえ。

コロナが収まっても、日本がだめにならんように、それぞれのできることで、社会を支えないとあかんあ。

「僕もやります。居酒屋なんかは、今、夜は八時までで自粛します。あちこち電話したら昼からやっているとところもありました。がんばって昼のみに行くこうと思ってます」と東京のおっちゃんがメール寄こしました。

まあええやろ。頑張って肝臓こわさんようにな。

